



サクラグループ

代表取締役社長

いそまた ゆうじ
磯侯 雄二

Profile

昭和41年4月生まれ。59歳。
大学卒業後、株式会社サクラアルカスの前身である株式会社サクラ印刷に入社。営業部に配属され30年にわたり営業部門においてキャリアを重ねる。その後は管理部に異動し、総務・経理部門の業務を歴任。令和7年12月に代表取締役社長に就任。趣味はゴルフ。



優良企業ガイドはP245へ 【優良企業ガイド 2027】TSR企業コード:400532239

サクラグループ

株式会社サクラアルカス、株式会社サクラホールディングス、株式会社グラスフィッシュ、株式会社沖縄サクラアルカス

本 社 / 〒457-0071 愛知県名古屋南区千竜通6丁目35
TEL:052-822-4488 FAX:052-822-5592
東京営業所 / 〒105-0011 東京都港区芝公園一丁目6番8号 泉芝公園ビル5F
TEL:03-6450-2460 FAX:03-6450-2462
U R L / <https://www.sakura-pr.co.jp/>

設 立 / 昭和47年4月(創業:昭和40年7月)
従 業 員 数 / 139名(男性83名、女性56名) 技能実習生5名含む
平均年齢44歳
売 上 高 / 24億4,000万円(令和7年9月期)

サクラグループは第二の創生期へ。 変化を力に、挑戦と成長の新しいステージへ。

Q1 サクラグループのブランドステートメントについて教えてください。

当社のブランドステートメント『コミュニケーションデザインの力で社会をもっと豊かに』とは、私たちが提供する価値と存在意義を示しています。コミュニケーションデザインの力とは、単に成果物がもたらす機能を指しているだけでなく、その先にある「伝わり方」や「つながり」のことを表しています。

企業と企業、そして企業と生活者を結ぶ最適なコミュニケーションを生み出すために、まずは生活者視点に立ち、企業の頼れるパートナーとして課題に向き合いながら、ワクワクするような新しい「つながり」を創造します。

そして、AIテクノロジー進化の潮流を追い風に、これからのサクラグループを第二の創生期と位置づけ、果敢にチャレンジしてまいります。創業以来守り続けてきた企業理念を礎とし、時代の変化をポジティブに捉え挑戦することで成長を続け、広告制作や印刷製造の枠組みを超えた価値を社会に還元していくための成長基盤を再構築します。

何よりこの「挑戦と成長の道程」は、従業員なくして実現できません。従業員こそがこの会社をつくり、未来を切り拓く原動力です。一人ひとりの健康とウェルビーイングを重要ミッションとし、安心して力を発揮できる環境を整えていくことでパフォーマンスを引き出し、「企業の持続的な成長」と「社会への価値還元」を実現してまいります。

Q2 サクラグループの使命とはどんなものでしょう。

誰かのハートをつかむためにはコミュニケーションデザインという考え方が重要です。

どんなラブレターを書くか、という事だけではなく、「いつ・どんなシチュエーションで渡すべきか」

「そもそもラブレターという手法が最適なのか」ということに想いを寄せています。

そうやって、企業と生活者を結ぶ最適なコミュニケーションについてあらゆる角度から考え、ご提案することが私たちの使命です。

Q3 これから社会で活躍する若い力に力強いメッセージをお願いします！

今まさに社会に飛び出そうとしているみなさん、実は「これまでの人生経験だけが未来を決める全ての条件ではない」ということを理解していただきたいと思います。

自己分析で「現在地」を知り、未来の選択のための指標とすることはとても重要ですが、本当に大切なのは「ご自分が社会の中で必要とされる人間になるために、どんなことをしたいのか」という本能的な欲求に従って突き進んでいくことだと考えています。勤め先、つまりこれから先の人生をずっと走り続けるためのフィールドを選ぶ時に、会社のネームバリューや給与待遇面などの微かな違いばかりに目を向けても、それだけで職業人生を長く続けることなんて出来ませんね。

例えば当社の従業員は常に新しいことに挑戦しながら、時に挫折も味わい、考えて行動し続けることでようやく成功体験を手に入れています。履歴書に書かれていることだけがビジネスを成功させるとは限らないし、目の前の課題を乗り越えられなければ対価を得ることもできません。

今を一生懸命走り抜くことが出来る人だけが、輝きを手に入れられると信じて、それぞれの道を歩んで欲しいと思います。私も、そういう人と一緒に仕事がしたいと考えています。

求める人物像

広告に対して一生懸命になれる人

「広告業界において、自ら企てたアイデアを使って企業や社会を豊かにしたい」というゴールはひとつ。サクラグループの先輩社員はいつだってそう考えています。次のステージへと大きく変化が求められる今、知恵とアイデアと行動力を存分に発揮してくれる人材を求めています。ご自身が「これなら負けない！」と言える魅力を教えてください。そのエネルギーを発揮し、ともに夢と想像力に溢れる仕事をしましょう！